

# 下田総合庁舎 定例記者懇談会資料

令和4年6月24日

## 賀茂地域局

次回の定例記者懇談会  
令和4年7月22日（金）  
午前9時30分から  
会場：賀茂キャンパス

# 目 次

## ◎重要施策発表

夏場の食中毒に注意しましょう！・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	(賀茂健康福祉センター)

## ◎7月の行事予定

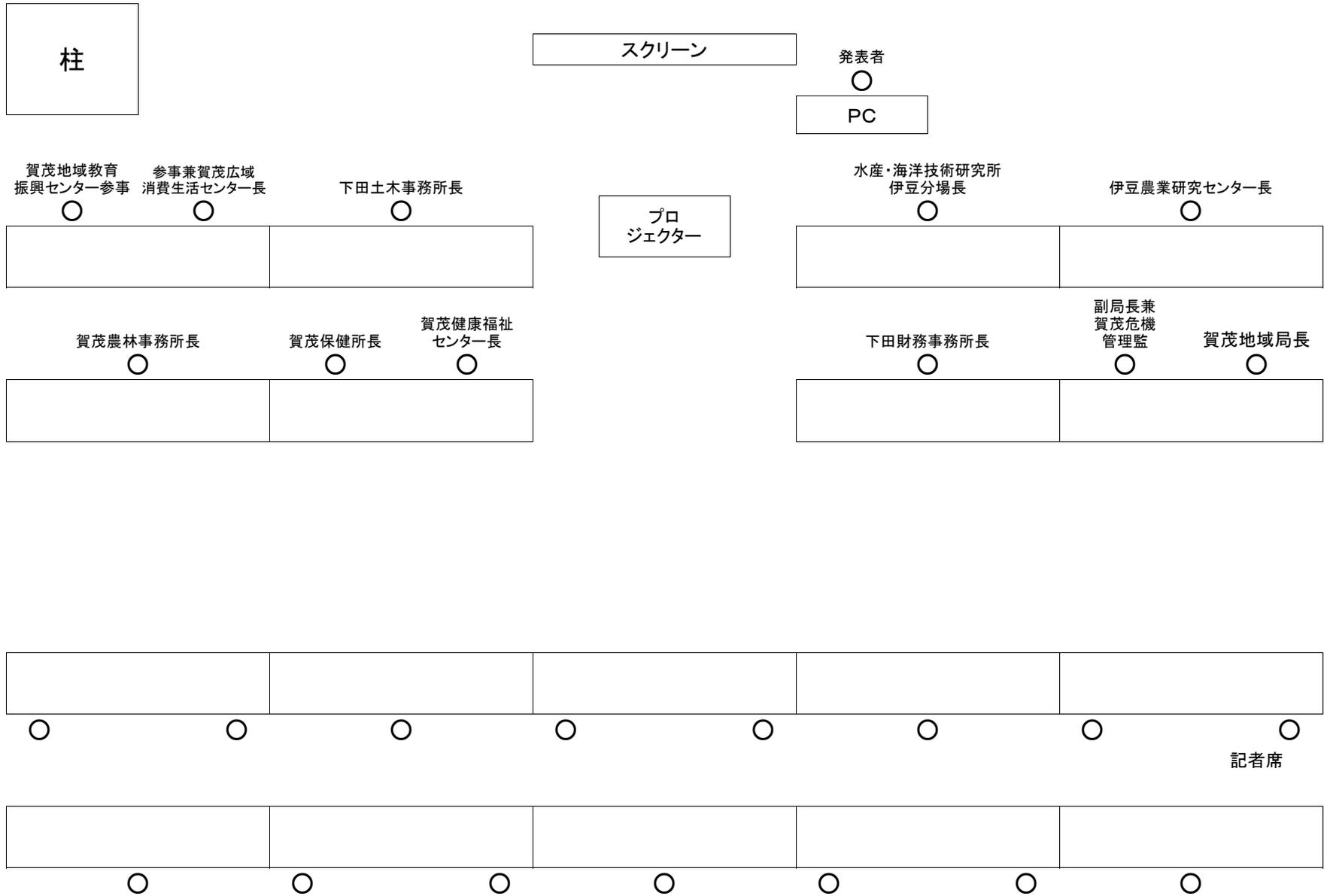
行事予定表・・・・・・・・・・・・・・・・	9
賀茂キャンパス活用プログラム	
「静岡県立大学 社会人講座」第18回講座・・・・・・・・	11
	(賀茂地域局地域課)
夜活IN賀茂キャンパス「地域住民向け講座」(全3回)の開催・・・・・・・・	13
	(賀茂地域局地域課)
令和4年度 賀茂指揮官会議の開催について・・・・・・・・	16
	(賀茂地域局危機管理課)
防災講座の開催・・・・・・・・・・・・・・・・	17
	(賀茂地域局危機管理課)
7月9日(土)「なんでもかんでも相談会」(賀茂地域)を開催・・・・・・・・	18
	(賀茂健康福祉センター)
夏季観光シーズンにおける道路工事の自粛について・・・・・・・・	19
	(下田土木事務所)
高校生消費者教育出前講座の実施・・・・・・・・	21
	(賀茂広域消費生活センター)

## 参加者名簿

	役職名	氏 名
1	賀茂地域局長	やまね まさつぐ 山根 正嗣
2	賀茂地域局副局長兼賀茂危機管理監	ぬまの かつし 沼野 克史
3	下田財務事務所長	はらだ なおあき 原田 直彰
4	賀茂健康福祉センター所長	たなか ひさし 田中 尚
5	賀茂健康福祉センター医監兼賀茂保健 所長	ほんま よしゆき 本間 善之
6	賀茂農林事務所長	やぶざき たけひこ 薮崎 武彦
7	農林技術研究所伊豆農業研究センター 長	たねいし もとひろ 種石 始弘
8	水産・海洋技術研究所伊豆分場長	すずき もとお 鈴木 基生
9	下田土木事務所長	とつか ひろふみ 戸塚 博文
10	賀茂広域消費生活センター所長	まつなが としの 松永 俊乃
11	賀茂地域教育振興センター参事	つちや かずみ 土屋 一巳
12	賀茂地域局次長兼地域課長	あおき かつひろ 青木 克裕
13	賀茂地域局参事兼危機管理課長	すずき かなめ 鈴木 要

# 賀茂地域定例記者懇談会 座席表

(下田総合庁舎別館 2階 賀茂キャンパス)



出入口

記者席

記者席



# 夏場の食中毒に注意しましょう！

賀茂健康福祉センター

1

いのち輝き、笑顔あふれる社会を。

静岡県健康福祉部



## 夏場は細菌性食中毒に注意！

- ◆ 夏場は湿度や気温が高く、細菌が増えやすいので、細菌性の食中毒の発生件数が増加する傾向にあります。
- ◆ これから夏に向けてバーベキューや焼肉をする機会が増えてきます。食中毒を起こさないために、肉の取扱いには十分注意しましょう。

2

いのち輝き、笑顔あふれる社会を。

静岡県健康福祉部

- ・特に注意が必要なのは、細菌性食中毒
- ・湿度や気温が高く推移し、細菌が増え易い条件が整うので、細菌性の食中毒の発生件数が増加する傾向
- ・バーベキューや焼肉をする機会が増える。しっかりと肉の中まで火を通すなど、取扱いには十分注意する必要あり

# 賀茂保健所の取組み



## 食品営業者

- ◆ 宿泊施設一斉監視
- ◆ 海の家一斉監視
- ◆ 生食用鮮魚介類及びその加工品を取り扱う施設一斉監視
- ◆ 生食用鮮魚介類収去検査
- ◆ 食中毒防止講習会
- ◆ 食品衛生指導員による巡回指導



食中毒防止講習会の様子

3

いのち輝き、笑顔あふれる社会を。

静岡県健康福祉部

## 食品営業者に向けた取組み

- ・6、7月に、旅館及び民宿等宿泊施設を対象に一斉監視指導。
- ・海の家や海水浴場周辺の飲食店及び売店についても監視指導を7月下旬に実施予定。
- ・食品衛生法の改正により、営業許可制度の見直しがあったことから、生食用鮮魚介類及びその加工品を取り扱う施設一斉監視指導を行うと共に、生食用鮮魚介類の収去検査を実施。
- ・食中毒防止講習会を、地区ごとに開催
- ・食品衛生指導員による巡回指導

# 賀茂保健所の取組み



## 食品営業者及び住民

- ◆ 食中毒防止街頭パレード  
広報車または徒歩による巡回  
啓発資材配布
- ◆ 食中毒警報発表  
市町健康増進課、教育委員会  
及び食品衛生協会と連携し、  
注意喚起を行う。



食中毒防止街頭パレードの様子

4

いのち輝き、笑顔あふれる社会を。

静岡県健康福祉部

食品営業者と住民に向けた取り組み、

- ・食中毒防止街頭パレード(広報車又は徒歩による巡回と、啓発資材の配布)
- ・県庁で食中毒警報の発表があった場合、県下一斉で保健所から市町の担当課に住民への広報を依頼、給食施設への連絡、営業者への注意喚起を行います。

# 食中毒警報の発表基準



いずれかの条件に該当した場合に発表する。

- ◆ 気温30℃以上が10時間以上継続する場合、又は予測される場合
- ◆ 県内の感染症発生動向調査における定点当たりの「感染性胃腸炎」報告症例数が概ね20人以上となった場合
- ◆ 県内で同一の病因物質による食中毒が連続して発生している場合で、特に注意喚起が必要と判断される場合
- ◆ その他発表者が必要と判断した場合

いのち輝き、笑顔あふれる社会を。

静岡県健康福祉部

主に「気温30℃以上が10時間以上継続する場合、又は予測される場合」が該当するため、夏場に発表が集中。

## 令和2年・令和3年次食中毒発生状況

		事件数(件)	患者数(人)	死者数(人)
全国	R3	717	11,080	2
	R2	887	14,613	3
静岡県	R3	6(0)	111(0)	0(0)
	R2	12(0)	284(0)	0(0)

( )内は賀茂保健所管内件数

6

いのち輝き、笑顔あふれる社会を。

静岡県健康福祉部

- ・令和3年の全国の食中毒は、事件数717件、患者数11,080人。令和2年は事件数887件、患者数14,613人であり件数、患者数ともに少し減少
- ・県内は、令和3年が事件数6件で、患者数111人。令和2年は事件数12件、患者数284人であり、件数、患者数共に半分以下に減少
- ・賀茂保健所管内では、平成31年3月以降、食中毒は発生していない。
- ・全国の過去5年間の食中毒発生件数の平均は1,001件。令和3年は例年と比較して大幅に食中毒が減少した
- ・食中毒の発生件数が多い飲食店での飲食が、新型コロナウイルスの影響で減少したことが原因の1つと考えられる。

# 食中毒予防の3原則



つけない(清潔)、ふやさない(冷蔵)、やっつける(加熱)

## ◆つけない◆

食材や手、肉や魚を扱ったまな板や包丁はこまめに洗いましょう。

## ◆増やさない◆

調理後はすぐに食べ、保存する場合は冷蔵庫に入れましょう。

## ◆やっつける◆

肉は中心部まで十分加熱しましょう。

7

いのち輝き、笑顔あふれる社会を。

静岡県健康福祉部

## 食中毒予防の3原則

### ・「つけない」

食材や手などをこまめに洗い、食材間の汚染を防ぐ

### ・「増やさない」

調理後はすぐに食べるか、冷蔵庫に入れる

### ・「やっつける」

十分加熱、また、再加熱の場合もしっかりと熱を通す

## 家庭でできる 食中毒予防の6つのポイント

**ポイント1 食品の購入**

持ち帰りや宅配の食品は、賞味期限などの表示を必ず確認しよう。

持ち帰りは、持ち帰り専用の容器に入れよう。

持ち帰りは、持ち帰り専用の容器に入れよう。

**ポイント2 家庭での保存**

冷蔵庫は10℃以下に維持しよう。

冷凍庫は-15℃以下に維持しよう。

冷凍庫は-15℃以下に維持しよう。

**ポイント3 下準備**

調理器具は、使用前に洗おう。

調理器具は、使用前に洗おう。

**ポイント4 調理**

加熱は十分に（中心部が75℃以上）。

加熱は十分に（中心部が75℃以上）。

**ポイント5 食事**

食卓に上るときは、室温で食べよう。

食卓に上るときは、室温で食べよう。

**ポイント6 残った食品**

残った食品は、すぐに冷凍しよう。

残った食品は、すぐに冷凍しよう。

**消費者の皆様へ**

### 持ち帰り・宅配食品による食中毒に気を付けて！

持ち帰りや宅配については、店内での喫食に比較して、調理してから喫食までの時間が延長することや、5月頃から、気温や湿度の上昇により食中毒のリスクがさらに高まります。

購入又は配達されたら、

- なるべく早めに食べる（調理終了後2時間以内が望ましい）
- すぐに食べない場合は、温度管理※に気を付けて保管する

など食中毒予防に努め、安全にかつ美味しく、食事を楽しみましょう！

**知っておこう**

※食中毒菌の発育至適温度帯とは？

時間とともに食中毒菌が増えやすい温度帯（約20℃～50℃）のこと。特に夏場は、屋外はもちろんエアコンをかけた屋内であっても食中毒菌が増えやすい環境であるため、注意が必要です。

保温（65℃以上）

50℃

食中毒菌の発育至適温度帯（食中毒菌が増えやすい温度帯）

食品を長い時間放置しないようにしましょう！

20℃

冷蔵（10℃以下）

※参考：「食中毒予防指針（食中毒対策）」

**食中毒予防3原則**

つけない！ みやさない！ やっつける！

家庭でできる食中毒予防「もっと高松」食品衛生HP

高松市保健所

### 厚生労働省と香川県高松市保健所のリーフレットを紹介

- ・厚生労働省は、家庭で食品を取り扱う時に注意が必要なポイントについて説明
- ・高松市保健所は、テイクアウト食品の取り扱いについて、消費者向けの注意喚起

・夏の観光シーズンでは、レジャーに夢中になるあまり、温度や保管時間等の衛生管理が疎かになりがち

・保健所では、営業者に対して、お客さんへの注意喚起も含めた衛生管理指導を行っている。購入した食品はすぐに食べていただくか、保管温度や時間に注意して保管するようお願いしていく。

## 行事予定表（令和4年7月分）

日	曜日	賀茂地域局	下田財務事務所	賀茂健康福祉センター	賀茂農林事務所	下田土木事務所
1	金	防災講座（河津町立西小学校） 9:20～12:10 河津町立西小学校				
2	土					
3	日					
4	月	賀茂指揮官会議 13:30～ 賀茂危機管理庁舎				
5	火	①防災講座（下田幼稚園） ②防災講座（南伊豆認定こども園） ①10:00～11:00 下田幼稚園 ②16:30～18:00 南伊豆認定こども園				急傾斜地パト（西伊豆町）
6	水	防災講座（稲生沢小学校） 11:20～12:05 稲生沢小学校				
7	木					
8	金	防災講座（西伊豆中学校） 9:30～15:20 西伊豆中学校				
9	土			なんでもかんでも相談会 (13:30～15:30下田市民文化会館)		
10	日					
11	月	防災講座（浜崎小学校） 13:05～14:40 浜崎小学校				
12	火					
13	水	防災講座（松崎小学校） 9:15～11:00 松崎小学校				
14	木	防災講座（さくら幼稚園） 10:30～11:30 さくら幼稚園				
15	金					
16	土					夏季観光シーズンの道路工事自粛 (7/16～8/21)
17	日					
18	月					
19	火	①防災講座（下田小学校） ②防災講座（朝日小学校） ①10:10～11:45 下田小学校 ②13:25～15:00 朝日小学校				
20	水					
21	木	防災講座（浜崎小学校） 13:55～14:40 浜崎小学校				
22	金	①定例記者懇談会 ②賀茂キャンパス活用プログラム「静岡県立大学 社会人講座」第18回講座 ①9:30～ 賀茂キャンパス ②13:30～15:00 賀茂キャンパス				
23	土					
24	日					
25	月	防災講座（伊豆下田分校） 9:00～11:00 伊豆下田分校				
26	火	防災講座（伊豆松崎分校） 10:00～11:30 伊豆松崎分校				
27	水					
28	木					
29	金					
30	土					
31	日					

## 行事予定表（令和4年7月分）

日	曜日	農林技術研究所 伊豆農業研究センター	水産・海洋技術研究所 伊豆分場	賀茂広域 消費生活センター	賀茂地域 教育振興センター	伊豆観光局
1	金					
2	土					
3	日					
4	月					
5	火			14:00～15:00 松崎高校PTA出前講座		
6	水					
7	木					
8	金					
9	土					
10	日					
11	月					
12	火					
13	水					
14	木					
15	金					
16	土					
17	日					
18	月					
19	火			13:30～15:00 特別法律相談		
20	水					
21	木					
22	金					
23	土					
24	日					
25	月					
26	火					
27	水					
28	木					
29	金					
30	土					
31	日					

令和4年6月24日

定例記者懇談会資料

賀茂キャンパス活用プログラム「静岡県立大学 社会人講座」第18回講座

(賀茂地域局)

(要旨)

「静岡大学、静岡県立大学、静岡文化芸術大学と賀茂地域1市5町の相互連携に関する協定」に基づき、賀茂キャンパスにおいて、静岡県立大学による「観光人材育成のための社会人講座」の第18回講座を令和4年7月22日(金)に実施する。

※参加費は無料、毎月1回開講予定(単発の参加可)

(概要)

日時	第18回 令和4年7月22日(金) 13:30~15:00 ※毎月1回継続実施
会場	静岡県下田総合庁舎別館2階 賀茂キャンパス ※別館1階玄関からお入りください。 ※駐車場台数に限りがあるため、公共交通機関の利用・車の乗り合わせに協力願います。
内容	講師：静岡県立大学大学院ツーリズム研究センター カウクルアムアン アムナー 准教授 『農村地域における観光商品の展開～外国人観光客の視点から見る～』
対象	県民(定員48人)
参加費	無料
申込	 QRコードからの申込、もしくは、 静岡県立大学ツーリズム研究センターのメール：trc@u-shizuoka-ken.ac.jp、 又はFAX：054-264-5476に氏名、所属、電話番号を記入の上お申込みください。 ※定員に達した場合は、参加をお断りすることがあります。
問合せ先	賀茂地域局地域課 電話：0558-24-2204 主催：静岡県立大学大学院経営情報イノベーション研究科附属ツーリズム研究センター 共催：静岡県賀茂地域局

※新型コロナウイルス感染症対策(3密の防止、出席者のマスク着用、検温、手指消毒、演台のシールド設置等)に十分留意した上で実施します。

※当日受付にて検温を実施しますが、2週間以内に37.5度以上の発熱があった場合は出席をお控え願います。

※感染拡大の状況によっては、開催を延期又は中止とする場合があります。

担当：賀茂地域局地域課

連絡先：0558-24-2204

# 賀茂キャンパス 観光人材育成のための 社会人講座

主催：静岡県立大学ツーリズム研究センター  
協賛：静岡県賀茂キャンパス活用推進委員会

2022年度 第18回(毎月1回開講します)

7月22日(金) 13:30～15:00

静岡県下田総合庁舎内賀茂キャンパス(下田市中531-1)

農村地域における観光商品の展開  
～外国人観光客の視点から見る～

講師：カウクルアムアン アムナー

静岡県立大学大学院ツーリズム研究センター准教授  
タイ国出身 首都大学東京博士課程観光科学域修了。  
和歌山大学を経て、2019年より静岡県立大学経営情報  
学部准教授  
研究テーマは「日本とタイに繋がる茶観光の展開」



日本国内の農村地域におけるグリーン・ツーリズムの発展が始まってから25年以上が経過したが、  
外語人観光客をターゲットとする農村は多少しかない。コロナ後の訪日外国人旅行は都市観光の  
団体旅行よりも、地方への個人旅行が主流になると考えられます。訪日外国人を誘致するための  
インバウンド観光マーケティングは変化する可能性があります。こうした変化に対応し外国人観光  
客を招きたい農村地域は、どのように観光商品を提供するのか、当講座では明らかにします。

働きながら学べる最新の観光情報。無料で参加できます。

メール、FAXもしくはQRコード  
からお申込みください。

静岡県立大学大学院経営情報イノベーション研究科付属  
ツーリズム研究センター

Mail: [trc@u-shizuoka-ken.ac.jp](mailto:trc@u-shizuoka-ken.ac.jp)  
FAX : 054-264-5476



令和4年6月24日

定例記者懇談会資料

夜活 I N 賀茂キャンパス「静岡大学 地域住民向け講座」(全3回)の開催

(賀茂地域局)

(要旨)

「静岡大学、静岡県立大学、静岡文化芸術大学と賀茂地域1市5町の相互連携に関する協定」に基づき、賀茂キャンパスにおいて、「地域住民向け講座(全3回)」の第1回講座を令和4年7月28日(木)に実施する。

※参加費は無料、単発の参加可

(概要)

日時	第1回 令和4年7月28日(木) 18:30~20:00 第2回 令和4年9月29日(木) 18:30~20:00 第3回 令和4年11月29日(火) 18:30~20:00 ※単発での参加も可能
会場	静岡県下田総合庁舎別館2階 賀茂キャンパス ※別館1階玄関からお入りください。 ※駐車場台数に限りがあるため、公共交通機関の利用・車の乗り合わせに協力願います。
内容	講師:内山 智尋(静岡大学未来社会デザイン機構講師 東部サテライト専任) 長年にわたる中国滞在経験に基づく講義(60分)と簡単な中国語講座(30分) 詳細は別添チラシを参照
対象	県民(定員30人)
参加費	無料
申込	 QRコードからの申込、もしくは、賀茂地域局へ電話(0558-24-2202)又はメール(kamo-chiiki@pref.shizuoka.lg.jp)にて氏名(ふりがな)、電話番号、参加方法をご連絡ください。 ※定員に達した場合は、参加をお断りすることがあります。
問合せ先	静岡大学東部サテライト 電話:0558-79-3500 賀茂地域局地域課 電話:0558-24-2202

※新型コロナウイルス感染症対策(3密の防止、出席者のマスク着用、検温、手指消毒、演台のシールド設置等)に十分留意した上で実施します。

※当日受付にて検温を実施しますが、2週間以内に37.5度以上の発熱があった場合は出席をお控え願います。

※感染拡大の状況によっては、開催を延期又は中止とする場合があります。

担当:賀茂地域局地域課  
連絡先:0558-24-2204

☆夜活IN賀茂キャンパス 講義60分、簡単な中国語講座30分☆

# 日本人の目から見た中国人と生活事情 —観光への活かし方を考える—

**参加費無料、オンライン参加可能  
どなたでも、どの回からでも参加可能！**

長年にわたる  
中国滞在経験に基づいて  
感じたことをお話しします！  
皆さんに少しでも楽しい時間を  
過ごしてもらいたいです！

講師:内山 智尋 (静岡大学未来社会デザイン機構講師)  
会場:賀茂キャンパス (下田市中531-1 静岡県下田総合庁舎別館2階)

## 全3回講座の概要 各回定員30人(先着順)

第1回 2022年7月28日(木) 18:30~20:00

- テーマ:「中国と日本のつながりを感じる」  
中国の食、気質、言葉などの文化や日本との共通点について
- 中国語講座:中国語で挨拶しよう、食に関する中国語

第2回 2022年9月29日(木) 18:30~20:00

- テーマ:「中国人はこういう社会環境でたくましく生きている」  
中国国内の政策、環境・高齢問題について
- 中国語講座:宿泊施設や観光地で使うフレーズ

第3回 2022年11月29日(火) 18:30~20:00

- テーマ:「中国人は日本をどう見てる？」  
中国国内の旅行社と中国人の観光意識や日本に求めることについて対談  
(第1~2回参加者に聞いてみたいことを事前に確認し、旅行社へ情報提供します)  
賀茂地域のジオサイトは中国人からみて観光にどのように活かせるか考える
- 中国語講座:ZOOMを通じて、現地の人と中国語であいさつ

参加希望の方は裏面の申込方法に従い、申し込みください。  
お問い合わせ先:静岡県賀茂地域局地域課  
(TEL0558-24-2202,Mail:kamo-chiiki@pref.shizuoka.lg.jp)

主催:静岡大学未来社会デザイン機構 共催:賀茂キャンパス活用推進委員会

## 講師プロフィール



## 内山 智尋 (UCHIYAMA CHIHIRO)

静岡県東部出身。専門は地域福祉、国際協力、中国社会保障など。

大学時代に中国に留学し、その後、JICA（国際協力機構）や国際NGOで長期にわたり、北京市、四川省、貴州省などで、農業、保健医療、貧困対策など様々なプロジェクトにかかわる。

趣味で中国少数民族の刺繍や染め物を収集している。2022年1月より静岡大学未来社会デザイン機構講師、東部サテライト専任。

## 申込方法

各回開催日の1週間前までに、①～④の項目を以下のいずれかの方法でご連絡ください。

- ①氏名(ふりがな)②電話番号③参加方法(対面orZOOM)  
④(ZOOMの場合)メールアドレス



- インターネット  
右のQRコードから入力してください。→
- 電話(0558-24-2202 平日 8時30分から17時15分まで)  
静岡県賀茂地域局地域課あて
- メール (kamo-chiiki@pref.shizuoka.lg.jp)  
静岡県賀茂地域局地域課あて

## アクセス方法

伊豆急下田駅から徒歩10分  
駐車場に限りがあるので可能な限り  
公共交通機関でお越しください。



## 注意事項

- ・新型コロナウイルスの感染状況によっては延期や中止の可能性があります。
- ・マスク着用、検温、手指消毒にご協力をお願いします。
- ・当日の写真等を関係機関のHPやSNSで発信します。  
掲載を希望しない方は事前にお申し出ください。

定例記者懇談会資料

令和 4 年度 賀茂指揮官会議の開催について

(賀茂地域局危機管理課)

(趣旨)

大規模災害により孤立化が予想される賀茂地域では、自衛隊をはじめとする防災関係機関の役割が極めて重要であるため、各部隊の指揮官と管内市町首長等が一堂に会して意見交換を行う「賀茂指揮官会議」を毎年開催し、地域の防災力向上と相互の連携体制の強化を図っている。

今回会議のテーマは「熱海市土石流災害の振り返り」とし、令和 3 年 7 月に発生した伊豆山地区土石流災害における初動対応について、被災現場と災害対策本部それぞれの現場で対応した県職員による講演を行うとともに、災害応急対策活動における課題と今後の対応について意見交換を行う。

(概要)

1 日時

令和 4 年 7 月 4 日 (月) 午後 1 時 30 分～午後 4 時 30 分

2 場所

静岡県賀茂危機管理庁舎 1 階各班室 (下田市敷根 765-15)

3 内容

○第 1 部 講演 (午後 1 時 30 分～ 3 時頃)

(1) 令和 3 年熱海市伊豆山土石流災害対応の記録 初動～復旧初期編

講師：前熱海土木事務所長 ふるや てつゆき 古屋 徹之 氏

(2) 熱海市土砂災害における熱海市・静岡県対策本部及び応援部隊等の活動

講師：静岡県危機管理指導監 おだいら たかひろ 小平 隆弘 氏

○第 2 部 議事 (午後 3 時 10 分～ 4 時 30 分)

(1) 熱海市土石流災害を踏まえた市町の対応等

(2) 意見交換

4 構成員

所属	構成員
防災関係機関	陸上自衛隊第 34 普通科連隊長 海上自衛隊横須賀地方総監部防衛部長 下田海上保安部長、沼津河川国道事務所長、下田警察署長 下田消防本部消防長、駿東伊豆消防本部東伊豆消防署長
市町	下田市長、東伊豆町長、河津町長 南伊豆町長、松崎町長、西伊豆町長
静岡県	賀茂地域局長、賀茂危機管理監、危機管理部参事(市町支援担当) 賀茂健康福祉センター所長、賀茂保健所長、賀茂農林事務所長 下田土木事務所長
オブザーバー	賀茂医師会長、賀茂歯科医師会長、賀茂薬剤師会長 東京電力パワーグリッド株式会社伊豆支社長

担当：危機管理課

連絡先：0558-24-2004

## 定例記者懇談会資料

## 防災講座の開催

(賀茂地域局 危機管理課)

## (目的)

賀茂地域局危機管理課では、防災における「自助・共助・公助」の基本を踏まえた地域防災力強化のため、自主防災組織、教育機関、ボランティア組織等、地域の防災を担う組織と連携して、防災講座や連絡会議等の開催、訓練・研修等を実施している。

## (概要)

実施日時	実施場所	実施対象	内容等	備考
7月1日(金) 9:20~12:10	西小学校(河津町)	1~6年生	ICT、かるた イメトレ	
7月5日(火) 10:00~11:00	下田幼稚園(下田市)	全園児	地震体験 防災ダック	
7月5日(火) 16:30~18:00	南伊豆認定こども園 (南伊豆町)	職員	クロスロード	
7月6日(水) 11:20~12:05	稲生沢小学校(下田市)	5年生	サバイバル	
7月8日(金) 9:30~15:20	西伊豆中学校 (西伊豆町)	全校	災判ゲーム、DIG HUG	
7月11日(月) 13:05~14:40	浜崎小学校(下田市)	4年生	災判ゲーム	
7月13日(水) 9:15~11:00	松崎小学校(松崎町)	4年生	災判ゲーム	
7月14日(木) 10:30~11:30	さくら幼稚園(河津町)	全園児	訓練視察 防災ダック	
7月19日(火) 10:10~11:45	下田小学校(下田市)	4年生	災判ゲーム	
7月19日(火) 13:25~15:00	朝日小学校(下田市)	5年生	DIG	
7月21日(木) 13:55~14:40	浜崎小学校(下田市)	4年生	イメトレ	
7月25日(月) 9:00~11:00	伊豆下田分校(下田市)	職員	未定	
7月26日(火) 10:00~11:30	伊豆松崎分校(松崎町)	職員	未定	

(計 13回)

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、中止又は延期の可能性があります。

## (お願い)

学校での防災講座を取材する際には、各学校まで取材を行う旨をご連絡くださいますようお願いいたします。

講座の内容については、変更になる場合があります。

講座の内容に関するお問合せは下記担当までお願いいたします。

担当：危機管理課 森(連絡先：0558-24-2004)

## 7月9日（土）「なんでもかんでも相談会」（賀茂地域）を開催

（賀茂健康福祉センター）

### 1 概要

医療・司法・福祉の専門家が一同に会し、様々な悩みを抱える方々に対し一体的に支援を行う「なんでもかんでも相談会」を実施します。賀茂地域においては今年度2回目、昨年度からは7回目の開催です。

### 2 開催予定日

令和4年7月9日（土）13：30～15：30

### 3 開催場所

・下田地域：下田市民文化会館（下田市四丁目1番2号）2階大会議室  
（東伊豆地域は選挙準備のため実施無し）

### 4 対象者

家族の問題、困窮、障害など様々な困難を抱えた方やその支援者（収入・年齢・性別等は不問）

### 5 相談会の開催方法

① ファシリテーターがお困りごとを伺います。どの分野の専門家につなげるか判断します。



② 専門家をその場に呼んだりテレビ電話上でつないだりして助言を受けることができます。

### 6 受付方法

#### ○電話による予約制

電話番号 054-344-0550（静岡市清水医師会）

○予約なしで当日直接来場も対応しますが、当日の相談状況によりお受けできない場合もありますので、可能な限り電話での事前予約をお願いします。

担当：生活保護課 生活保護班

電話：0558-24-2035

## 夏季観光シーズンにおける道路工事の自粛について

(下田土木事務所)

### (要旨)

夏季観光シーズンにおける、渋滞の緩和や観光客の安全確保のため、県、市町及び事業者（電気、ガス、電話等）が協力し、観光交通に影響を及ぼす主要路線の道路工事を自粛する。

### (概要)

#### 1 期間

令和4年7月16日（土） から 令和4年8月21日（日）まで

#### 2 内容

緊急工事を除き、原則として車線規制を伴う道路工事は実施しない

#### 3 対象路線

国道 135号	県道 熱川片瀬線
国道 136号	県道 稲取港線
国道 414号（旧道区間を除く）	県道 須崎柿崎線
県道 下佐ヶ野谷津線	県道 手石湊線
県道 下田松崎線	県道 松崎港線
県道 下田石廊松崎線	県道 稲取停車場線

#### <参考> 対象外路線

国道 414号（旧道区間）	県道 波勝崎線
県道 伊東西伊豆線	県道 仁科峠宇久須線
県道 湯ヶ野松崎線	県道 下田港線
県道 下田南伊豆線	県道 蓮台寺本郷線
県道 南伊豆松崎線	県道 河津下田線

担当：維持管理課管理班  
連絡先：0558-24-2108

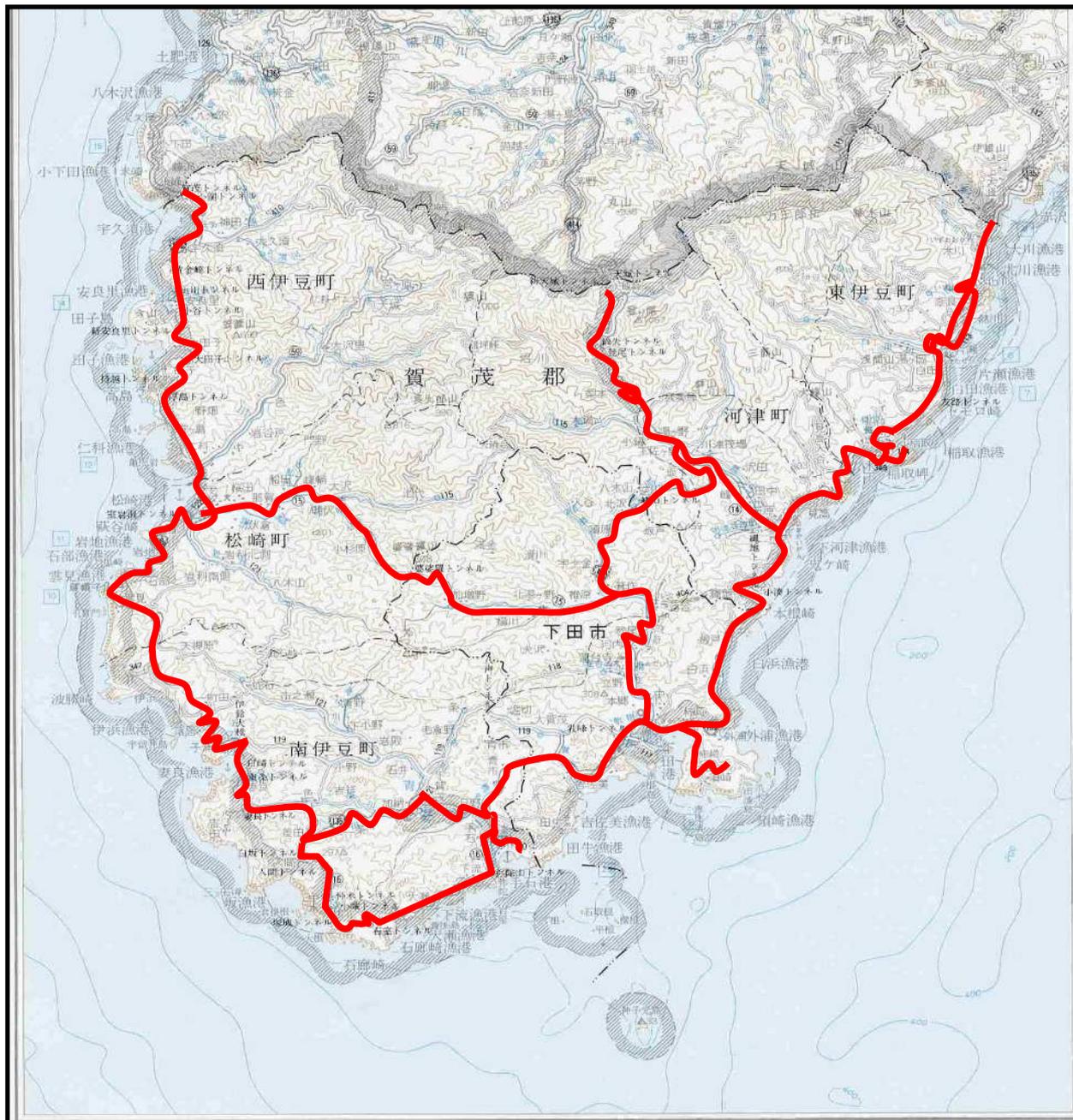
## 夏季観光シーズンにおける道路工事の自粛について(お知らせ)

下田土木事務所では、夏季観光シーズンの渋滞対策として、工事施工業者および占用工事関係者の方々の御協力をいただき、車線規制を伴う道路工事を自粛します。

＜期間＞ 令和4年7月16日(土)～令和4年8月21日(日)

＜対象路線＞ (下記赤着色路線)

- |                   |            |
|-------------------|------------|
| ・国道 135号          | ・県道 熱川片瀬線  |
| ・国道 136号          | ・県道 稲取港線   |
| ・国道 414号(旧道区間を除く) | ・県道 須崎柿崎線  |
| ・県道 下佐ヶ野谷津線       | ・県道 松崎港線   |
| ・県道 下田松崎線         | ・県道 手石湊線   |
| ・県道 下田石廊松崎線       | ・県道 稲取停車場線 |



※なお、上記内容は天候及び緊急工事(占用工事を含む)などにより変更となる場合がありますのであらかじめご了承ください。

問い合わせ先  
〒415-0016 下田市中531-1  
静岡県下田土木事務所  
担当:維持管理課  
電話番号:0558-24-2108

令和4年6月24日

定例記者懇談会資料

高校生消費者教育出前講座の実施

(賀茂広域消費生活センター)

(概要)

令和4年4月から成年年齢が引き下げられ、18歳になると未成年者取消権の保護対象から外れることとなりました。

悪質事業者は未成年者取消権がなくなる年齢をターゲットにしており、現在、消費生活相談件数は満20歳を境に大幅に増加しています。

高校生で成人となる生徒の消費者被害を防止するために高校が行う消費者教育の取組を支援し、出前講座に県から講師を派遣します。今年度はPTA総会の場をお借りして、保護者に対しても出前講座を行います。

(出前講座の予定)

日 時	場 所	対 象
令和4年5月24日(火) 13:10~13:30	県立下田高校	保護者 <b>中止</b>
令和4年6月20日(月) 15:20~16:10	県立下田高校(全日制)	1年生 <b>済み</b>
令和4年7月5日(火) 14:00~15:00	県立松崎高校	保護者
令和4年9月21日(水) 17:35~19:15	県立下田高校(定時制)	1~4年生
令和5年3月13日(月) 8:45~9:35	県立松崎高校	1~2年生

(内容)

- 成年を迎えるにあたって必要な消費生活の基礎知識
  - ・ 契約やお金の基礎知識
  - ・ 若者が狙われやすい商法
  - ・ ネットショッピングの注意点
  - ・ 暮らしとお金
  - ・ 消費生活センターの紹介 など

担当： 松 永

連絡先： 0558-24-2206